

令和7年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者制度募集要項等」に係る審査)

- 1 開催日時 令和7年7月8日(金) 14:30～14:45
- 2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 対象施設 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸、青森港旅客船ターミナルビル

4 出席者

- (1) 選定評価委員
- | | | |
|------|-------|-----------------|
| 委員長 | 沢木正明 | (企画部次長) |
| 副委員長 | 越後谷和人 | (総務部次長) |
| 委員 | 沼田郷 | (青森大学教授) |
| 委員 | 桃野敬 | (東北税理士会青森支部税理士) |
| 委員 | 坂本康人 | (農林水産部次長) |
| 委員 | 櫻田文明 | (都市整備部次長) |
| 委員 | 鳥谷部稚子 | (浪岡振興部次長) |

(2) 施設所管課(経済部観光課)

課長	名久井明紀
主査	外崎正文

(3) 制度所管課(企画部行政資産経営課)

主幹	長内寛幸
主査	櫻田博光
主査	赤坂勇亮

5 案件 「指定管理者募集要項等」に係る審査

6 審査結果

募集要項(案)のとおり、指定管理者の募集を開始することについて、全委員異議なく、全会一致で了承された。

なお、指摘事項及びその他の軽微な修正等については、委員長に一任することで了承された。

7 主な質疑内容

委員：基準額の内訳で広告宣伝費が減額になっているが、十分なお客様が来られているか。

施設所管課：広告宣伝費は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和3、4年度の実績が極端に少なかったため、令和5、6年度の実績平均で積算したが、それでも前回と比べて減額となっている。

委員：広告宣伝で何かを取りやめたことはあるか。

施設所管課：ない。

委員：利用料金制をとっているが、協定に基づき利用料金の増収分の一定割合を納付してもらった実績はあるか。

施設所管課：令和5、6年度に2年続いて利用料金増収により収支計画を上回る利益が出ており、納付してもらったところ。

委員：利用料金が上回ってきたものをベースにして事業者が提案してきたら、それが1/2納付の積算のベースになるか。

施設所管課：そうなる。

委員：基準額の維持修繕について、前回の「制度導入の適否」において、課題の一つとして優先度を精査して計画的に対応したいとのことだったが、維持修繕料の積算は、優先度を加味したものとなっているのか。

施設所管課：昨年度に八甲田丸船体の調査を行っており、特に修繕が必要な箇所については、腐食度等から優先度をつけて、来年度以降に計画的に修繕することとしている。